

キャンドルセレモニー（CC）活動展開例

国立能登青少年交流の家

展 開	司 会 者	留 意 事 項	備 考
会場づくり 参加者全員入場			
第1部 開式のことば	「ただ今より、お互いが心を開き、親睦を深めるために〇〇学校□□名によるキャンドルセレモニーを始めます。」		
チーフ入場 女神・誓詞者入場	「チーフは入場してください。 女神・誓詞者は入場してください。」	女神は誓詞者を従えて入場し、左回りで場内を1周し、所定の位置につく。	BGMを流す。 女神のみ点火したロウソクを持って入場する。
聖火の受渡し	「女神は、チーフに友情の火を渡してください。」	女神はチーフの前に進み、膝を少し曲げ火を渡す。	
チーフのことば	「チーフに、はじめのことばをお願いします。」		
誓詞者に分火	「チーフは、誓詞者に友情の火を与えてください。」	誓詞者は、チーフの前に進み、ロウソクに点火してもらおう。点火したら、中央燭台の前に進む。	
誓いのことば	「誓詞者は、中央燭台に点火してください。」	誓詞者は、1人ずつ中央燭台に点火し、1歩さがって火を掲げ、誓いのことばを言う。	
全員に分火	「誓詞者は、各グループにもどり、右隣、後列の人に分火し、全員右隣の人に分火してください。」		BGMを流す。 (夜空のトランペット)
火の祈りのことば	「私が、これから火の祈りのことばを言いますから、皆さんは復唱してください。」	司会者が1節ずつ朗読し、全員が復唱する。	
斉唱	「このキャンドルの火が1人1人のきずなとなって強く結ばれ明日への力となることを祈ります。それでは、ここで◇◇を歌いましょう。」		ピアノ演奏 (若者たち)
黙想	「目を閉じて、今日ある自分自身を振り返り、いろいろな恵みに感謝しましょう。」		
斉唱	「△△を歌いましょう。歌い終わったら、火を消してください。」		ピアノ演奏 (四季の歌)
「全員消火	「以上で第1部を終わります。」		全員消火と同時に場内を明るくする。

展 開	司 会 者	留 意 事 項	備 考
第2部 交歓の部 (出し物、ゲーム、ダンス)	「第2部の交歓の部を始めます。」	出し物は、楽しく、感じのよいものを、各クラス(グループ)5分程度とする。	中央燭台の火は、ついたままにしておく。
第3部 全員に分火 斉唱 詩の朗読 黙想 チーフのことば 斉唱 中央燭台の消火 チーフ・女神退場 閉会のことば	「誓詞者は中央燭台より、友情の火をとり、全員に分火してください。」 「静かに▽▽を歌いましょう。」 「詩の朗読をお願いします。」 「これより手にしたキャンドルを目の高さに上げ、心の耳で火の語りかけを聞きましょう。それでは、目を閉じてください。」 「チーフに終わりのことばをお願いします。」 「なごりはつきませんが、手にしたキャンドルを見つめながら◎◎を歌いましょう。歌い終わったら、静かに火を消してください。」 「女神は、中央燭台の火を消してください。」 「人はそれぞれつらいことの多い毎日の生活ですが、それに負けることなく、自覚と誇りを持って、明るく強く生きたいものです。お互いの心の友情の火をともし続けていってください。それでは、チーフ・女神は退場してください。」 「以上で〇〇学校□□名によるキャンドルセレモニーを終わります。」	朗読者は、中央燭台の前に進み、ゆっくりと大きな声で朗読する。 歌に合わせて、体を左右に動かしてもよい。 女神は、中央燭台に進み、1本を残して消火し、その1本を持ち帰る。 女神が先導し、チーフと場内を1周して退場する。	会場を暗くし、BGMを流す。 ピアノ演奏 (ともしび) ピアノ演奏 (今日の日はさようなら) BGMを流す

【配置図】 (誓詞者が4人の場合)

